

ひろぼ



編集者

避難訓練 9月15日

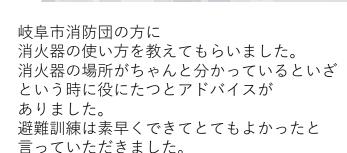
Q,避難訓練は何のためにやるの?

A, 本当に地震や火事などの災害が発生してしまったときに **あなたの命を守り被害を最小限に抑えるため**です。

いざという時に『どうしたらいいの?!』を 思い出しやすくなってパニックにならず冷静な 判断力と行動ができるようになるためです。 例えば 地震発生時はまず身を守る 火事発生じは低い姿勢で移動する いつも使っているエレベーターが使えない… 通路が塞がれてしまっているなど…

工場内のどこを通って安全な場所に避難すればいいかなどを実際に体を動かして訓練します。







A,まぁまぁスムーズに 避難できました。 事前に○日に避難訓練だよと 知らされていたからかも。 A,避難経路に階段を使うけど 外の非常階段は使ったことがないから降りたらどこに 出るのかなぁと思います。 告知済みだったから少し慣れあいになって しまっているような感じがしました。 リーダーシップをとれる人がいるといいな。

A,みんなで声をかけあって急いで避難できました。 避難経路を守ってもたもたせずにできたのでよかった。 消火器の場所も再認識できたのがよかった。 地震の時はどこで安全を確保したらいいのかなぁ? 避難通路は他にもあるのか?知りたいなと気になります。

出荷ミーティングより



①配送からの提案をもとに、共通タオル

(バスタオル・フェイスタオル・バスマット)の置き場所の変更 などの行動をしました。

仕上がりのバスタオル・フェイスタオルに対してバスマットの 仕上がりが常に不足気味でした。

バランスを調整して出荷場所に置きました。

他の仕上がり商品の不足は

当日仕上げの基準も決めて実施しました。



出荷係の行動してくれた置き方で問題ありませんでした。 当日仕上げの基準も決まり、とても分かりやすい。 リストがあるのですぐに確認もできました。



8月の管理者会議で決められたレイアウトから、新たに出荷商品場所を決めて余剰在庫も片付ける計画をたてました。

- ①決められたレイアウトを一部修正して9月15日に移動を実施しました。
- ②余剰在庫を限界まで片付けてスペースをつくるために商品をピックアップしました。
- ③9月の管理職者会議で決まったレイアウトでさらに変更を 行っていきます。

安全衛生委員会より





外注先の伝票の在庫の見える化の取り組みをしました。

- ①使用していない伝票→破棄
- ②ホテル便・病院の伝票の分別
- ③外注伝票の在庫を分かりやすくするために置き場所を 決めました。

さらに外注先の名前のシールを貼りました。 在庫がなくなってしまう前に担当者自ら 発注要請をするとルールにしました。



永年勤続表彰 8月~10月







海绵色层

涼しくなりました。 紅葉が楽しみですね!